

資料 1 (B)

地域資源を活かした  
まちづくりの推進 (案)



平成 2 4 年 月

熊毛地域審議会

## 1. はじめに

熊毛地域は、古来よりツルを愛し自然を愛した地域であり、貴重な自然が豊かに残っています。

このことから、先人たちが守り育んできた、かけがえのない史跡や自然環境をさらに育み、次代に伝えなければならないと考えています。

## 2. 現 状




初冬から翌年の早春の間、本州で唯一国の特別天然記念物ナベヅルが渡来するまちとして、全国的に有名です。

また、熊毛八景は当地域を代表する景勝地として市民に親しまれるとともに、多くの観光客で賑わっております。

さらに、昔と変わらない自然、培われた歴史や文化がたくさん残っており、「周南市景観計画」に掲げられた景観資源など、貴重で見応えのある素材も豊富に存しています。



しかしながら、放置された竹林はやぶ化が進み、里山の荒廃を招いている箇所も見受けられます。

### 熊毛八景

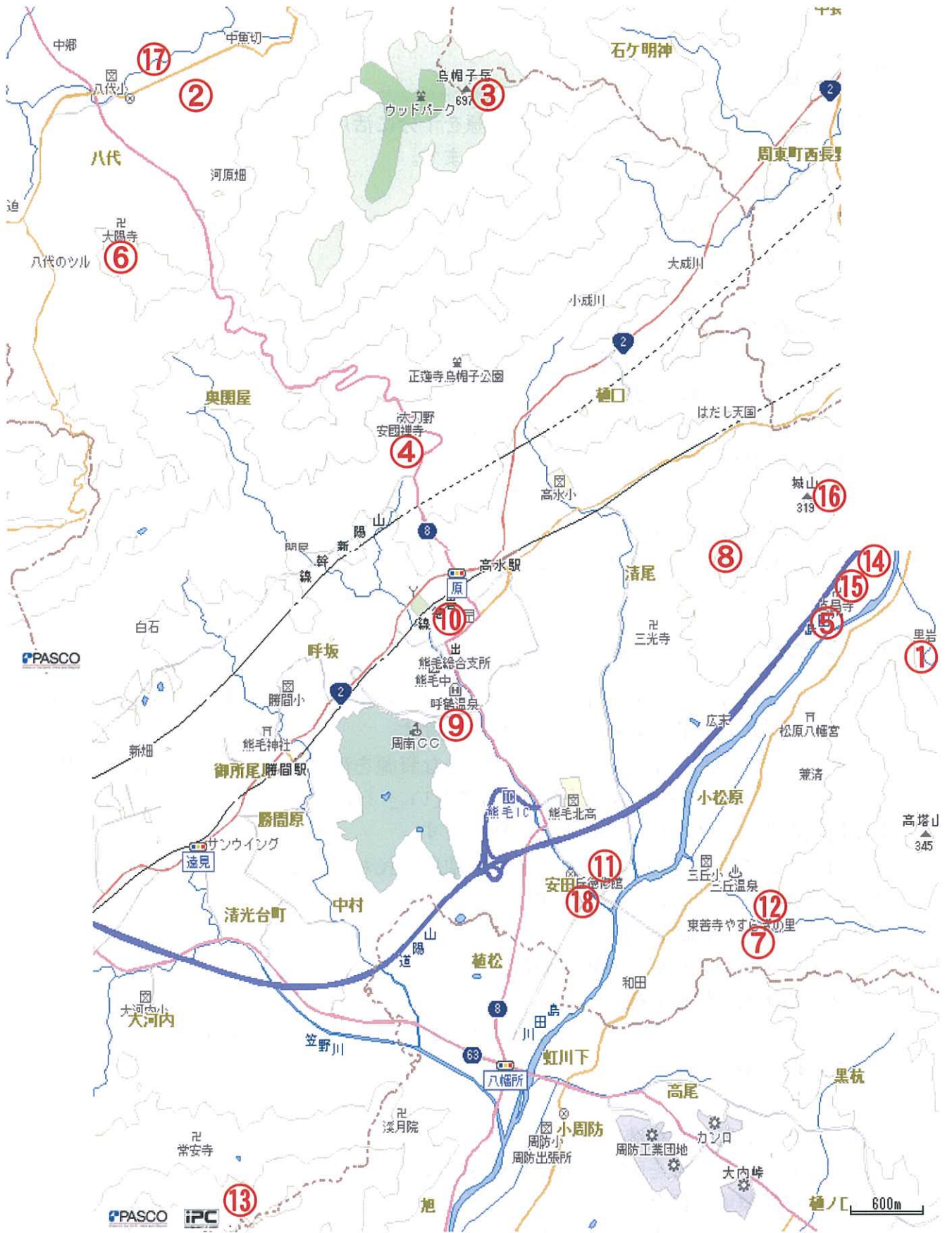
項 目	内 容	写 真
黒岩峡 ①	黒い花崗岩質岩石と清流からなり、ハイキングやピクニックに好適地	
八代の鶴 ②	本州唯一のナベ鶴渡来地	
烏帽子岳 ③	海拔 696.6m熊毛郡随一の高山 ハイキング登山道が開かれている ウッドパークが整備され、森林浴やバードウォッチ、キャンプなどで人気	

高寺観音 ④	周陽三十三観音霊場の第十番目札所 霊験あらたかな観音さまとして参詣が絶えない	
貞昌寺 ⑤	毛利家一門筆頭宍戸家の菩提寺	
大陽寺 ⑥	七不思議が伝えられる、曹洞宗の名寺	
三丘温泉 ⑦	国民保健温泉地の指定を受けた、硫黄泉・ラジウム泉の名湯	
夫婦岩 ⑧	清尾山の山頂に並び立つ2つの巨石 熊野権現の分霊を勧請した際の影向石。高水神社奥の院	

景観資源等

項目	内容	写真
呼鶴温泉 ⑨	ラジウム・ラドン泉質で、多くの湯治客が訪れています	
呼坂宿駅本陣跡 ⑩	参勤交代などで大名・上司が利用した宿駅本陣跡	

<p>徳修館</p> <p>⑪</p>	<p>1809年に、宍戸家が創立した士民教育振興施設</p>	
<p>東善寺川 河川公園</p> <p>⑫</p>	<p>桜で有名な東善寺川畔の河川公園</p>	
<p>虎ヶ岳</p> <p>⑬</p>	<p>南部に位置し、上関町の皇座山から大分県の姫島など、瀬戸内海国立公園を望むビューポイント</p>	
<p>広末地区史跡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毛利元就齒廟</li> <li>⑭</li> <li>・宍戸家墓地群</li> <li>⑮</li> <li>・三丘城址</li> <li>⑯</li> </ul>	<p>岩国市境の広末地区に毛利家・宍戸家の墓所等が狭い範囲で点在しています。</p>	  
<p>花笠踊</p> <p>⑰</p>	<p>八代・魚切地区に伝わる踊り、7年に1度8月に大内義隆の追善供養として村人が捧げた踊り、県無形文化財の指定</p>	
<p>安田の糸あやつり人形芝居</p> <p>⑱</p>	<p>人形浄瑠璃として、県無形文化財の指定</p>	



### 3. 課 題

当地域の、豊かな自然や多くの地域資源を十分に活用し、「行きたい」「住みたい」まちにするためには、次のことが課題となります。

(1) アクセスの改善

「賑わい」「活力」の創設には、アクセスが容易であることが不可欠です。

(2) 積極的な情報発信

豊富な地域資源を知ってもらうことが必要です。

(3) 環境整備

景勝地等の環境整備が必要です。

(4) サイン計画の推進

目的地に容易に到達するためのサイン計画が不可欠です。

また、竹林が放置されると、1年間で本数が10%増加し、竹やぶへと変化することから、次のことが課題となります。

(1) 自然環境の保全

竹の侵入や拡大の防止が必要です。

### 4. まとめ

現在、市ではまちづくりの最重点プロジェクトの1つとして「多様な地域資源活用」により、地域の活性化を目指すとしております。

こうしたことから、本地域においても豊かな資源を活かし、賑わいや交流を創出することにより、「行ってみたい。」「また、行きたい。」「住みたい。」と思うこと出来る魅力ある地域とするため、以下のことを要望します。

なお、このことを進めるに当たっては、地域住民も一緒になって「もやい」の精神で目的を達成したいと考えております。

(1) アクセスの改善

国道2号線の早期4車線化の促進。

(2) 積極的な情報発信

さまざまなツールによる情報発信及び観光協会と連携した観光客の誘致

(3) 環境整備

登山道等の整備。

(4) サイン計画の推進

目的地への誘導を図るため、看板等の設置。

(5) 自然環境の保全

竹やぶの全伐と再生竹の除去を行い、自然林への回復を誘導する。